えひめ商工会だより

NO.289
2016.9

■編集・発行／愛媛県商工会連合会　〒790-0065　松山市宮西1-5-19　TEL 089-924-1103
■発行者E-mailアドレス：soumuj@esci.or.jp　■印刷／セキ株式会社
〈URL〉http://www.ehime-sci.jp/
■表紙写真／トライアスロン中島大会（松山市長師）

Contents

○中小企業白書
○小規模企業白書・中小企業等経営強化法
○青年部ブロック別勉強会
　ニッポンセレクト
○高年齢者雇用安定助成金
　経営支援事例発表
○福祉共済・生命保障・保険無料相談サービス
○がんばる企業・新輸出大国コンソーシアム
○小さな瞳・当世経営かわら版

表紙写真提供：中島商工会

「トライアスロン中島大会」

（松山市長師）

1986年7月、四国で最初のトライアスロン大会として始まり、今年で31回目を迎えました。

このトライアスロンはスイム（1・5キロ）、バイク（40キロ）、ラン（10キロ）の過酷な競技で真夏に開催され、約500名の鉄人達が己の限界に挑戦しています。

自社の経営方針をふりかえりましょう

中小企業白書の概要－2016年版－

中小企業・小規模事業者の景況が緩やかな回復基調にある中、国内市場の縮小、人材不足、設備の老朽化など、様々な環境変化や課題も顕在化してきた。

本白書では、こうした状況の中、稼ぐ力を強化し、「多様で活力ある成長発展」を目指す中小企業の取り組みについて分析を行っている。

【第一部】現状分析

中小企業の動向

経常利益は過去最高水準に達し（図1）、業況判断DIポイントも大幅に好転した（図3）。さらに倒産件数と事業者数の減少は緩やかなものとなった。しかし、中小企業の売上は増加しておらず（図2）、設備投資も伸び悩み、設備の老朽化や人手不足が深刻化している。

【第二部】中小企業の稼ぐ力

中小企業の成長投資に着目

稼ぐ力のある企業には、経営者が、①ビジョンを明示し、②従業員の声に耳を傾け、③人材育成や、④業務プロセスの高度化、⑤段階的・計画的な投資等を行っているという共通点が見られた。

中小企業は、ITを活用したり、海外展開を行うなどして自社の成長のために投資を図ることが重要である。

中小企業の成長を支える金融

中小企業に対する金融機関の貸出態度は改善傾向にある一方で、中小企業への貸出しは大企業ほど伸びていない。また、借入れのない企業よりも、ある程度借入れのある企業の方が利益率は高い。今後の融資における評価として中小企業の事業性評価や財務内容、資産余力が重視される傾向にある。

こうした中、事業性評価に基づく融資の推進に向け、企業側には事業計画等を積極的に金融機関に伝えることが必要であり、金融機関側には他の支援機関と連携した支援の強化が求められる。

稼げる中小企業の経営

低収益企業は、設備投資や人材育成投資をはじめとする投資に保守的な傾向が見られるのに対して、高収益企業は、計画的かつ積極的に投資を行い、また、リスクへの備えにも取り組んでいる。経営者年齢が上昇するほど、投資意欲が低下、リスク回避性向が高まり、経営者が交代した企業の方が僅かながら利益率が上昇している。

これらを踏まえ、今後は経営者が、現場の声にしっかりと耳を傾けつつ、経営理念を明示しなければならない。また、金融機関等の外部の専門家と連携しながら組織的な経営を行い、IT投資や海外展開投資等の成長投資に積極的に取り組み、生産性向上や組織の新陳代謝を実現し、自らの稼ぐ力を向上させていくことが期待される。

図1　経常利益の推移

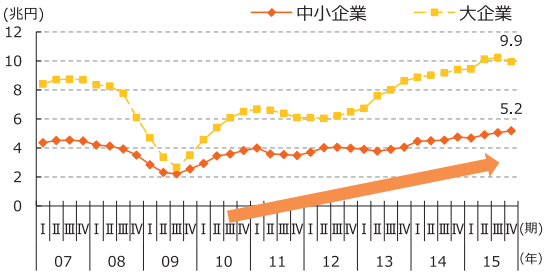


図2　売上高の推移

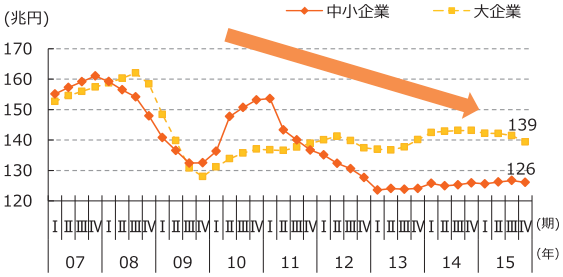
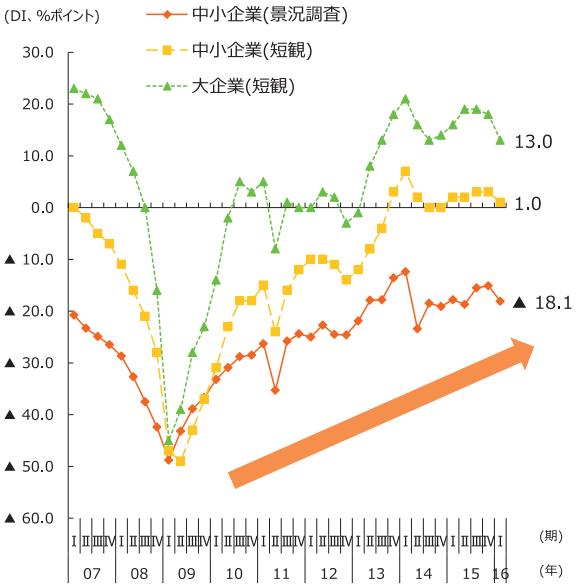


図3　景況感（業況判断DI）の推移



（資料）図1,2:財務省　法人企業統計季報　（注）後方四半期移動平均。中小企業とは資本金1千万円以上1億円未満、大企業とは資本金10億円以上の企業をいう。
図3:日本銀行「全国企業短期経済観測調査」、中小企業庁・(独)中小企業基盤整備機構「中小企業景況調査」（注)1．短観の業況判断DIは、最近の業況について、「良い」と答えた企業の割合（%）から「悪い」と答えた企業の割合を引いたもの。 2．景況調査の業況判断DIは、前期に比べて、業況が「好転」と答えた企業の割合(%)から、「悪化」と答えた企業の割合(%)を引いたもの。 3．日銀短観では、大企業とは資本金10億円以上の企業、中小企業とは資本金2千万円以上1億円未満の企業をいう。

小規模企業白書の概要―2016年版―

第2回目となる今年の小規模企業白書は、多様な需要や働き方に対応できるという特徴を生かし、成長発展のみならず「持続的発展」を遂げる小規模事業者の姿を分析している。

【第一部】

小規模事業者の動向

事業者数は、2012年比約9・1万人マイナス。法人数は横ばいであるが、個人事業者が大幅に減少した。また、自営業主の高齢化が一段と加速し、年齢世代別では70歳代が最多となった。

活動実態と取り組み

小規模事業者は、日々の経営努力の中で、集客・販売力向上など様々な取り組みを行っている。一方、中長期的な事業展開では、人材育成や販路拡大、新商品開発など、重要性は高いと認識しつつも、取り組みが進んでいない。

支援者側から見た小規模事業者

経営指導員が対応した小規模事業者の業種は、小売業が最も多い。増加傾向にある相談内容は、「廃業」「市場調査、事業計画の策定や見直し」など。経営指導員から見た小規模事業者の経営課題としては、「販路開拓、事業承継、事業計画の策定や見直し」などが挙げられる。

地域の中の小規模事業者

小規模事業者はその地域の人口に比例して存在しており、中・大規模事業者よりも人口変化の影響を受けやすく、地域の生活に密着している。

大都市部には「情報通信業」や「専門技術サービス業」「卸売業」「不動産業」「医療・福祉」が多く、郡部の町村では「建設業」「小売業」「生活関連サービス業」など生活に密着した業種が多い。

【第二部】

小規模事業者の未来

経営者の年齢世代別にみると、若い世代ほど業績が良く、また、経営計画を作成するなど、積極的な経営活動を行う傾向がある。

業績の良い小規模事業者の特徴等

自らの持つ技術や技能を拠り所に、組織に属さず個人で活動する、いわゆる「フリーランス」が営む事業のなかでは「デザイナー」「システムコンサルタント・ソフトウェア」「著述家」等の職種が多かった。フリーランスになる前の職業は、会社の役員・正社員や個人事業主であったとする者が全体の8割を占めている。

【第三部】

小規模事業者のたくましい取り組み（事業者紹介）

小規模基本法に基づく次の四つの視点から小規模事業者の事例を取り上げた。

①需要を見据えた経営の促進
②新陳代謝の促進
③地域経済の活性化に資する事業活動の推進
④地域ぐるみで総力を挙げた支援体制の整備

小規模事業者の現状を把握し、今後の経営に活かしましょう

中小企業等経営強化法 経営力向上計画で稼ぐ力を強化するチャンスです！

平成28年7月、中小企業等経営強化法が施行されました。この法律により、自社の生産性を向上させるための人材育成や財務管理、設備投資などの取り組みを記載した「経営力向上計画」を作成し、認定された事業者は、様々な支援措置が受けられます。

（主な支援内容）

○固定資産税の軽減措置（3年間半額）
○信用保証協会による信用保証の枠の拡大
○日本政策金融公庫等による債務保証
○商工中金による低利融資
○中小企業投資育成株式会社からの投資

「経営力向上計画」の作成は商工会がサポートしますので、お気軽にご相談ください。

愛媛大学基金創設について

愛媛大学は、「輝く個性で地域を動かし世界とつながる大学」をビジョンに掲げ、地域社会の発展を牽引する人材の育成に取り組んでおり、平成28年４月には「社会共創学部」を新設するなど、数々の教育改革を行っています。

この度、教育研究、社会・国際連携等を通じ、地域社会を担い、地域に貢献できる人材を育成し、継続的に輩出するために必要な事業（フィールドワーク・インターンシップ支援等）を実施するため「愛媛大学基金」が創設されました。

本基金により、卒業後に愛媛県内各企業において活躍できる「課題解決能力のある学生」を育成し、継続的に輩出することを目指しております。

ついては、学生修学支援事業にご賛同頂ける方々のご協力をお願いいたします。

詳しくは、（http://foundation.office.ehime-u.ac.jp/）愛媛大学基金ホームページをご覧ください。

青年部に加入して、資質向上と人脈形成、視野拡大と地域振興を

青年部ブロック別勉強会

青年部連合会では6月24日から7月7日の間に県下4カ所でブロック別勉強会を各市町の商工担当職員を交えて、『中小・小規模事業者が地域で商売を続けていくためには』と題し、開催しました。

講師には、5月の指導者研修会に引き続き、東温市産業創出課 山本一英課長、県中小企業家同友会理事 藤岡貞雄氏、同副専務理事 米田順哉氏を迎えました。

藤岡、米田両氏からは、中小企業は地域経済の土台であり、自社が良くなれば地域経済も良くなり、地域経済が良くなれば自社も良くなるという好循環が生まれるといった内容でした。

6月24日　於：東温市商工会

7月5日　於：津島町商工会

また、山本課長からは、「中小企業振興基本条例」の制定までの経緯と「条例」制定後、いくら市町の担当者が代わっても、市町の方向性はぶれない、同じ考え方の保障になる、首長が代わっても同じである、持続可能なふるさとづくりのため、ぜひ市町を利用してほしい等の話をいただきました。

その後、『若手経営者と市町職員との関わり方』というテーマで青年部員、商工会職員、市町の商工会担当職員がグループに分かれ意見交換を行い、青年部員と市町担当者のつながりを作る貴重な勉強会となりました。

次回は来年1月7日（土）に講師を2名招き、リーダー研修会を開催します。全国商工会青年部連合会会長の植村和宣氏には、「青年部員の心構え」をご教授いただき、拓殖大学政経学部経済学科長山本尚史教授からは、地元企業を育成して、地域活性化を行う「エコノミックガーデニング」についてご講演していただく予定です。

県青連では、様々な機会を創り、商工会地域の未来を担う経営者と地域のリーダー育成に取り組んでいます。青年部活動の趣旨を知って頂きご参加いただける若手経営者や後継者を歓迎します！

7月7日　於：西予市商工会

ニッポンセレクトより「うにまんじゅう」のご紹介

今年の秋は、お月見に、「うにまんじゅう」がお勧めです。

四国の最も西端に位置し、豊後水道に突き出た日本一細長い佐田岬半島で、大正3年に創業した田村菓子舗の看板商品が「うにまんじゅう」です。

昭和62年に、国道197号線（通称メロディーライン）開通を機に佐田岬ならではのお土産として、地元で8月～10月の間しか水揚げされない貴重な「ウニ」をアンコに練りこんだユニークな和菓子として二代目が考案しました。地元の素材にこだわった菓子づくりを行う現在の田村菓子舗の原点となった一品です。

ほのかに香る磯の香りとうにの風味。「うにまんじゅう」の美味しさを、お楽しみください。

◆製造・販売事業者

株式会社うにまんじゅうの田村菓子舗

◆ニッポンセレクトとは

全国商工会連合会が、地域産品等の普及・販売を行うために、ECサイト「ニッポンセレクト.com」を開設し運営を行っています。県内の名物品を是非お買いもとめください。

http://www.nipponselect.com/shop/r/r2038/

高年齢者雇用安定助成金のご案内

高年齢者雇用安定助成金は、高年齢者が年齢に関わりなく働ける職場づくりに取り組む事業主の活動を、２つのコースで支援する助成金です

Ⅰ　高年齢者活用促進コース

高年齢者の活用促進措置（雇用環境整備に関する計画の策定）を実施した事業主に対して助成

●助成額

支給対象経費の２／３（中小企業以外は１／２）と、１年以上雇用している60歳以上の雇用保険被保険者のうち対象者の人数×20万円（または30万円）を比較して、少ない方の額

Ⅱ　高年齢者無期雇用転換コース

（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構から「無期雇用転換計画」の認定を受けた後、その計画実施期間内に、50歳以上かつ定年年齢未満の有期契約労働者を無期雇用労働者に転換させた雇用保険適用事業所の事業主に対して助成

●助成額

対象労働者１人あたり50万円（中小企業以外は40万円）
（１支給申請年度１適用事業所あたり10人まで）
http://www.jeed.or.jp/elderly/subsidy/index.html

経営改善とまちづくりのパートナー　商工会を活用しましょう

平成28年度 経営支援事例発表大会

去る7月15日、東京第一ホテル松山において経営支援事例発表大会を開催しました。

当大会は、県内4ブロックから選出された経営指導員が日頃の経営支援事例を発表し、支援内容を共有することで、職員の支援能力向上を図ることを目的に開催しています。

大会には、県内約60名の経営指導員等が出席し、各発表者の特色ある事例を熱心に聞き入っていました。

審査の結果、上島町商工会の中郷浩経営指導員が最優秀賞に選ばれました。

（審査委員長：愛媛県中小企業診断士協会　上田会長）

中郷氏は、「ITセミナー&空き家対策」をテーマに、ITセミナー参加事業所のPC活用スキル向上による経理面での経営改善事例や、商工会を中心とした空き家対策事業による地域活性化事例について発表されました。

なお、中郷氏は、10月上旬に高知県にて開催される四国ブロック大会に愛媛県代表として出場します。

【最優秀賞】
中郷　浩（上島町）
「ITセミナー&空き家対策」

【優秀賞】
岩上　睦（西予市）
「自社保有船舶購入に伴う、5億円の設備投資に係る金融支援」

【敢闘賞】
吉村　昌巳（双海中山）
「双海中山商工会地区の活性化を目指して」
土居　達也（吉田三間）
「笑顔の補助金」

中郷指導員（上島町）

商工会の会員とご家族、会員事業所の従業員限定

経営のリスクマネジメントとご家族の安心のために！

商工会の福祉共済「生命」保障

考えてみませんか？
万が一の場合の
経営者とご家族のリスク！

取　扱　内　容	
共済期間／掛金払込期間	10年
加入年齢範囲	６歳～65歳（保険年齢）
共済パターン	６～14歳：２口（1,000万円） 15～24歳：２口～10口（5,000万円） 25～65歳：２口～12口（6,000万円）
付加する特約	リビング・ニーズ特約／指定代理請求特約
掛金（払込方法）	月払い（口座振替）
契約の更新	自動更新

お問合せ・ご加入は、商工会までお気軽にお電話ください。

「生命」保障の魅力

❶低廉な掛金
❷有配当（満期時または共済金支払時）
❸自動更新
❹リビング・ニーズ特約の付加
※被共済者の余命が６か月以内と判断された場合、生きている間に保険金を受け取ることができます。
❺高度障害給付金

掛金例（２口＝1,000万円）

	30歳	40歳	50歳	60歳
男性	1,730円	2,960円	5,940円	12,460円
女性	1,310円	2,110円	3,440円	5,850円

※詳細は「ご契約のしおり・約款」をご確認ください

商工会の新しいサービス

保険無料相談サービスのご案内

愛媛県商工会連合会の保険アドバイザーが現在ご加入中の保険等を確認し、
皆さまのライフスタイルに合った内容であるか診断してわかりやすくお伝えします。

- 保険料の負担を減らしたい
- 体に不安があるので、老後が心配
- 保険証書をみても内容が分からない
  ／加入している保険の内容が分からない
- 相続（争続）が心配

★保険の加入を強制するものではありません。

〈こんなお悩みに商工会がお答えします！！〉

《相談希望・お問い合わせは、最寄りの商工会へおたずねください。》

備えて安心、全国商工会会員福祉共済に加入しましょう

がんばる企業紹介

代表取締役　渡辺　計人 氏

ここにはすごい職人達がいるよ！

うちの職人達の技巧をいろんな人に見てもらいたい…5年前そんな思いにかられ、『全日本製造業コマ大戦』に出場するようになりました。

25年にわたり精密金型の製造で腕を磨いてきた当社の職人達は、技術のみならず遊び心も満載で、出場3年目にして西日本大会を勝ち抜き世界大会の出場も果たしました。

私たち小田エンジニアリングが掲げるテーマは「技巧創造」。

世を魅了する技巧と、夢を形にする創造を東温市から世界に向けて発信したい…。

今後も日々技術の研鑽を重ね、アイデアを形にしながら、ものづくりへの新たな挑戦をしていきたいと考えております。

コマを通じて世界の職人たちと競い合い、デザイン力・加工技術に磨きをかけている

小田エンジニアリング㈱
代表取締役　渡辺　計人
東温市田窪805－1

愛媛県「スゴ技」データベース、動画チャンネルにも掲載

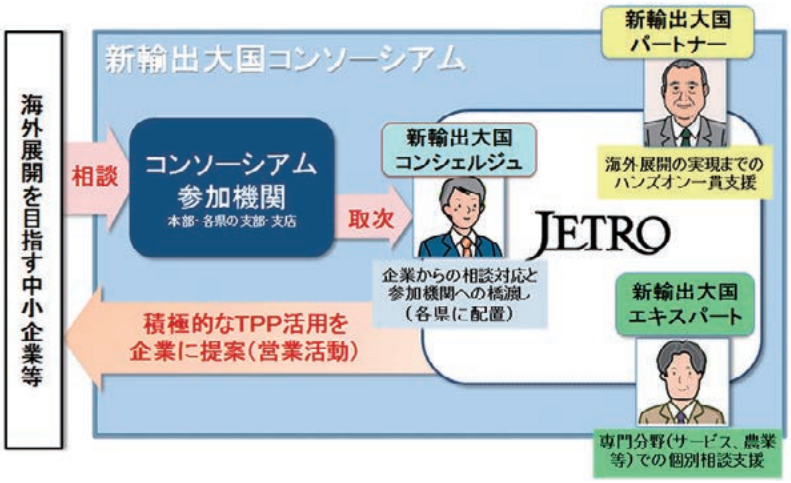
新輸出大国コンソーシアム

―ＴＰＰ合意を契機に海外展開を目指す中小企業等を支援します―

新輸出大国コンソーシアムは、ジェトロ・商工会・地域の金融機関等が協力し、ＴＰＰ合意を契機に海外展開を目指す中小企業等を支援する枠組みです。

支援企業の要望や活動状況に合わせて、海外ビジネスに精通した専門家が個別に海外事業計画の策定、現地での商談や海外店舗の立ち上げなどのサポートを行います。

詳しくは商工会までお問い合わせください。



中小企業・小規模事業者の皆さまの
事業経営に関するニーズに多様な保証制度で応援します。

平成28年5月16日スタート

資金繰りが大変…。経営について相談したい…。

事業成長支援保証【まるさぽ2000】でまるごとサポート！
✓既往借入金の集約（約定返済額の軽減）により資金繰りをサポート！
✓経営に関する相談相手となり経営面をサポート！

詳しくは当協会ホームページをご覧ください。

愛媛県信用保証協会
EHIME GUARANTEE

松山市一番町4丁目1番地2　中小企業会館
TEL　089－931－2111（代表）
http://www.ehime-cgc.or.jp/

国・県の実施する各種支援制度を活用しましょう

商工会の提供する事業を活用して、地域振興に取り組みましょう

小さな瞳

大洲市長浜甲237－1
有限会社竹内海産物
竹内　愛画さん
（大洲市立長浜小学校6年生）

「私のお父さん」

私のお父さんは海産物のお仕事をしています。いりこの選別作業はとっても集中力がいります。

私が毎日学校から帰ってくると忙しそうにしています。

いつも忙しくしていますが、私の友達が遊びに来た時、面白いことを言ってみんなを笑わかせてくれます。夜は家族で楽しかった事を話します。

そして、もう一つのお仕事は肱川あらし予報会で、肱川あらしの予報をしています。

毎年11月から翌年の2月末まで毎日予報をしていて、高確率で予報しているので、すごいなぁと思います。

秋になると、旬のおいしい魚を釣って来て、とっても美味しく料理してくれます。

そして、私の夢はモデルでキラキラ輝けるスターになりたいです。

そして、ステージでランウェイする姿を見てもらいたいです。

もう一つの夢は、お姉ちゃんのように肱川あらし予報会の2代目アラシガールになり、長浜をもっとPRできるようにがんばりたいです。

これからは、もっともっとお手伝いをし、協力したいと思います。

当世経営かわら版

嘱託専門指導員
宮岡　稔

「地域資源」って聞いたことありますか？　愛媛と言えば「みかん」ですが、簡単に言うと、この「みかん」が愛媛の「地域資源」なのです。つまり、地域の特産物として相当程度認識されている農林水産物や地域の観光資源などを、法律に基づき県が定めたものを「地域資源」と名付けているのです。

難しく言うと、2007年6月施行の地域資源法により①地域の特産物として相当程度認識されている農林水産物や鉱工業品、②地域の特産物である鉱工業品の生産に係る技術、③文化財、自然の風景地、温泉その他の地域の観光資源として相当程度認識されている、この3つを地域資源として定義しています。

愛媛県の代表例としては「みかん（正式には柑橘）」の他に、鉱工業品技術の「砥部焼」、観光資源の「道後温泉」などがあり、全173品目（27年12月現在）が認定されています。愛媛県のHPに一覧表が載っていますので、自分の地域の地域資源を確認してみてください。成る程と再確認するものもあれば、知らなかった、こんなものが？という意外なものもあるかもしれません。

ところで、地域資源は、指定された地域の事業者だけが活用できる、有用かつ有効な経営資源でもあります。これを活用して、新商品・新サービスの開発・需要開拓を行う地域産業資源活用事業計画を作成し、国の認定を受けることにより、「国の補助金」や「政府系金融機関による低利融資」、「県単制度融資（チャレンジ企業支援資金）」等の支援を受けられる可能性がありますので、積極的に活用したいものです。

商工会では、地域資源の活用アドバイスや、国の認定に向けた支援も行っています。

もしものケガに備えて
ほのぼの共済
＜月々1,000円から＞充実の保障プラン
お問合せ・お申込は地元商工会へ

あなたの街の身近な共済
県共済
愛媛県火災共済協同組合
松山市一番町四丁目1番2（愛媛県中小企業会館3階）
〒790-0001　電話(089)945-1313　FAX(089)932-7602